

平成 30 年度
沖縄県地域通訳案内士育成等事業
育成研修受講生募集要項

(沖縄県委託事業)

沖縄県地域通訳案内士育成等事業事務局

沖縄県では、平成 30 年度より「沖縄県地域通訳案内士育成等事業計画」を策定し、沖縄県地域通訳案内士育成研修、有資格者に対するスキルアップ研修及び通訳案内士の就業機会確保支援等を実施いたします。

つきましては、本要項に基づき平成 30 年度沖縄県地域通訳案内士育成研修の受講生を、下記のとおり募集します。

記

1. 研修名：沖縄県地域通訳案内士育成研修

2. 募集人数：中国語 50 名程度・韓国語 10 名程度

3. 研修期間：

① 2018 年 9 月 1 日(土) ～ 11 月 24 日(土)研修時間 66 時間(本島)

② 2018 年 9 月 1 日(土) ～ 11 月 25 日(日)研修時間 66 時間(離島)

※注 研修前に面接による選定「事前審査」を実施します。

4. 研修場所

①沖縄本島会場：KBC 学園 資格の大原 沖縄校
(那覇市泉崎 1-13-3)

②宮古島市会場：宮古島観光協会(予定)
(宮古島市平良字西里 187 番地 2 階)

③石垣市会場：石垣港離島ターミナル・会議室(予定)
(石垣市美崎町 1 番地)

5. 応募要件：次の要件をすべて満たす者。

(1) 沖縄県内に住所を有し、且つ継続して 1 年以上居住している者
(原則、2017 年 8 月 4 日までに県内に住民登録のある者とします)

尚、1 年未満の者でも、通算で 1 年以上沖縄県内に住民登録を有していることが確認できる者は対象とします(証明する書類を提出してもらいます)。

(2) 次の語学レベルを有している者

沖縄県地域通訳案内士育成研修
外国語を用いて、旅行者とのコミュニケーションを円滑に図ることができ、沖縄の自然・歴史・文化・産業等の観光案内業務等の対応ができる語学能力。具体的には、以下の語学能力

を有すると認められる者とする。

- ・中国語：中国語検定2級、またはHSK5級相当以上の中国語会話能力
- ・韓国語：韓国語能力試験5級、またはハングル検定2級相当以上の韓国語会話能力
- ・母国語が日本語以外の者は、日本語能力試験N2相当以上の日本語能力を有すると認められる者。

※外国語能力を証明する書類として、資格の取得を証明する合格証書などを提示すること。

※母国語が日本語以外の者は日本語能力を証明する書類を必要とする。

(3) 日本国籍以外の者は、就労制限が無く(永住者・日本人の配偶者等・永住者の配偶者等・定住者)、若しくは在留資格が「技術・人文知識・国際業務」の者。

(4) 研修期間中、概ね7割以上出席が可能な者。

6. 資格取得までの流れと研修カリキュラム及び時間割について

資料1～3を参考にして下さい。※各日程は都合により変更することがあります。

7. 応募方法について

(1) 提出書類等

① 平成30年度沖縄県地域通訳案内士育成研修 受講者事前審査申込書
(所定の様式を使用して下さい)

② (日本国籍の者) 住民票抄本原本
(外国籍の者) 住民票抄本原本、及び在留カードのコピー

※4.(1) 尚書きの対象者は戸籍の附票等証明書類

③外国語能力を証明する書類のコピー

※中国語検定、HSK試験、韓国語能力検定の証書等。

※母国語が日本語以外の者は、日本語能力試験の証書等。

(2) 申込期間

2018年6月29日(金)～7月17日(火)(当日消印有効)

※期限までに届かない、あるいは書類不備等は一切受け付けません。

(3) 申込方法：郵送による

封筒の表に「沖縄県地域通訳案内士育成研修受講者事前審査申込書」と朱書きし、「簡易書留」扱いで送付してください。

※「簡易書留」以外の場合、紛失等の責任は負いかねますのでご了承下さい。

<送付先>

〒901-0205

豊見城市字根差部251番地

沖縄県地域通訳案内士育成等事業事務局

(株式会社チャイナゲートウェイ内)

(4) 「事前審査」受験票の交付

沖縄県地域通訳案内士育成研修事前審査申込書を提出した方に対して、7月23日(月)以降に受験票を発送します。

※7月30日(月)になっても受験票が届かない場合は、必ず沖縄県地域通訳案内士育成研修事務局(株式会社チャイナゲートウェイ内)に電話で照会してください。

電話：070-5495-2237

8. 「事前審査」について

本研修受講者を選定するため、研修応募者へ事前審査を実施し、受講者の言語レベルを審査する。

(1) 日時・場所

①沖縄本島会場

日時：2018年8月4日(土) 9:00~17:00(予定)

※時間は受験票に記載しています。待ち時間を含め2時間程度です。

場所：KBC学園 資格の大原 沖縄校(那覇市泉崎1-13-3)

②宮古島市会場

日時：2018年8月5日(日) 9:00~(予定)

※時間は受験票に記載しています。

場所：宮古島観光協会(宮古島市平良字西里187番地2階)

③石垣市会場

日時：2018年8月5日(日) 14:00~(予定)

※時間は受験票に記載しています。

場所：石垣港離島ターミナル 会議室(予定)(石垣市美崎町1番地)

※離島会場は応募者数によって時間帯を決定いたします。

(2) 結果通知：2018年8月9日(木)(予定)

本人宛に可否通知を郵送します。(合格者には研修受講申込書を同封します。)

この他、沖縄県観光政策課及び事務局(株チャイナゲートウェイ)のホームページでもご案内します。

(3) 事前審査の項目及び内容について

	項目	内容
審査方式	合同面接	3名一組(1回20分程度)
審査内容	①各言語による自己紹介及び応募のきっかけ(2分) ②質疑応答(2~3分) ③各言語による長文朗読(1分)	①自己紹介及び応募のきっかけ ②質問に対し即答できるか ③読み間違い、発音チェック
合格ライン	①+②+③の合計が70点以上(100点満点)	

※母国語が日本語以外の者は日本語での面接及び日本語長文朗読があります。

9. 「事前審査」合格後の日程について

(1) 研修受講申込について

①申込期間：2018年8月10日(金)～8月21日(火)

事前審査合格者が受講対象者となります。

②受講料：25,000円

※振込先 下記のいずれかにお振込みください。

㈱沖縄海邦銀行 真玉橋支店 (店番号 029) 普通預金
口座番号 0241720 カ) チャイナゲートウェイ キンジョウアヤネ
ゆうちょ銀行 記号 17070 番号 15066601
カ) チャイナゲートウェイ

※振込用紙のコピーを受講申込書と一緒に同封してください。

③申込方法：郵送による

封筒の表に「沖縄県地域通訳案内士育成研修受講申込書在中」と朱書きし「簡易書留」扱いで送付してください。

2018年8月21日(火)締め切り(当日消印有効)

<送付先>〒901-0205

豊見城市字根差部 251 番地

沖縄県地域通訳案内士育成等事業事務局

(株式会社チャイナゲートウェイ内)

(2) 資格認定試験について

研修修了後に資格認定試験(面接及び実技試験)を実施する。

同試験は、1人あたり10分程度とし、各言語における通訳案内能力や通訳案内時に必要とされる知識等を総合的に審査する。

なお、同試験合格者は、所定の手続きを行い、登録を受けることにより、沖縄県地域通訳案内士の資格を取得するものとする。

①試験日時

沖縄本島地域：2018年11月24日(土) 時間：午前9:00～(予定)

宮古・八重山地域：2018年11月25日(日) 時間：午前9:00～(予定)

②受験資格

全ての研修科目の研修修了証をお持ちの方(各研修科目修了後に修了証を交付します)で、なおかつ研修全体の出席率が7割以上の方

③試験場所

沖縄本島会場：KBC 学園 資格の大原 沖縄校(予定)

(那覇市泉崎1-13-3)

宮古島市会場：宮古島観光協会(予定)

(宮古島市平良字西里187番地2階)

石垣市会場：石垣港離島ターミナル 会議室(予定)

(石垣市美崎町1番地)

④合格発表：2018年11月29日（木）（予定）

本人宛に可否通知を郵送します。

この他、沖縄県観光政策課及び事務局（桵チャイゲートウェイ）のホームページでもご案内します。

10. 注意事項

(1) 各種申込書の記入について

- ①各種申込書は、青または黒インク（ボールペン可）を用い、楷書で丁寧に記入して下さい。判読不能な文字等が記入されている場合は、受付できないことがあります。
- ②数字は算用数字を用いて下さい。
- ③生年月日欄には、西暦（例：1972年5月15日）で記入して下さい。
- ④本籍・国籍、氏名、生年月日は以下の表に従って記入して下さい。
(これらの事項の記入内容に誤りがあると、沖縄県知事の登録を受けることができない場合があります。)

	本籍・国籍	氏名	生年月日
日本国籍	都道府県名 (戸籍どおり)	戸籍どおり	西暦 (戸籍どおり)
外国籍	国名 (在留カードどおり)	在留カードどおり	西暦 在留カードどおり

- ⑤現住所欄には、住民票または在留カードどおりに記入して下さい。
- ⑥各種申込書には押印が必要ですが、氏名を自署した場合には押印を省くことができます。
- ⑦事前審査申込書の「緊急連絡先」欄には連絡可能な場所（勤務先等）をご記入下さい。
- ⑧中国語を受験される方は、簡体字か繁体字のいずれかを選択して下さい。
- ⑨写真票に貼付する写真は、カラーまたは白黒（スピード写真可）、縦5cm×横5cmで最近6ヶ月以内に撮影した、無帽、上半身、正面、無背景、フチなしで本人と確認できるもの（受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影したもの）とし、写真の裏に住所、氏名を記入して下さい。なお、スナップ写真、写真が不鮮明なもの及び小さいもの等不適當なものは受け付けられません。
- ⑩以上の記載及び写真等添付資料に不備があった場合、各種申込書は受理できません。

(2) 試験場での注意事項

- ①事前審査当日は受験票を必ず所持して下さい。受験票を所持していない方は受験できません。ご注意下さい。
- ②携帯電話など通信機能がある物は、試験室に入る前に電源を切って下さい。
- ③事前審査会場、研修場所、試験場には駐車場はございません。公共交通機関をご利用下さい。
- ④使用教室以外は入室禁止です。
- ⑤教室の備品、私物には手を触れないで下さい。

⑥喫煙については、所定の場所を使用して下さい。

(3) その他

①各種申込書に記入された住所などを変更したときは、その都度書面でその旨を届けて下さい。(住所変更の連絡がないと、受験票や合否通知票が届かない恐れがあります。)

②受験票が届いた時点で、受験番号が記載されているか、受験外国語に誤りがないかを確認してください。また、受験時間の変更はご遠慮ください。

③受験票は、事前審査合格発表まで大切に保管してください。

④事前審査会場、研修会場及び各日程につきましては、変更することがありますので、ご了承下さい。

⑤電話による合否の照会にはお答えできません。

11. 研修カリキュラム「救急救命」における注意点

救急救命講座(3時間)については、次の方針となっております。

未受講者は資格認定試験が受けられませんので、受講もれのないようご注意ください。

尚、既に受講済みの方は受講の必要はありませんが、救命講習修了証の写しの提出が必要となります。

(1) 原則、在住または在職の市町村の消防署での受講となります。

(2) 上記での受講が難しい場合、団体講習を1回(2018年10月11日(木))予定しています。

(3) 救命講習は危機管理研修(11月3日)を受講する前に受講されることが望ましいです。

12. 資格認定試験合格後の手続きについて

- ・合格者が沖縄県地域通訳案内士の業務を開始するには、沖縄県知事に登録申請書を提出して登録を受ける必要があります。(登録手数料 5,100円)
- ・詳しくは、合格後、沖縄県観光政策課にお尋ねください。

13. 試験及び研修実施の延期について

- ・台風時の開講確認については、県内公立小・中・高校の取扱いに準じます。
- ・台風等の自然災害の発生により、事前審査、研修実施等を延期する場合があります。
- ・延期となった場合の時間・場所は追って通知します。

14. 通訳案内士法の改正について

改正通訳案内士法が平成30年1月4日に施行され、地域限定通訳案内士及び沖縄特例通訳案内士の名称が沖縄県地域通訳案内士に一本化され新たな研修制度がスタートしました。

尚、通訳案内士資格(全国通訳案内士含む)を有さずとも報酬を得て通訳案内業務を行うことができるようになりましたが(業務独占の廃止)、名称独占は継続するため、資格を有さない者が、当該資格の名称や類似名称を用いることはできません。

●募集に関する問い合わせ先 沖縄県地域通訳案内士育成等事業事務局
株式会社チャイナゲートウェイ内 (受付時間：月～金 9：00～17：00)
〒901-0205 豊見城市字根差部 251 番地
電 話 098-856-3636・070-5495-2237 / FAX 098-987-1449
E-Mail jimu@china-gateway.jp
H P <http://www.china-gateway.jp/>

●沖縄県地域通訳案内士制度に関する問い合わせ先
沖縄県 文化観光スポーツ部 観光政策課
〒900-8570 那覇市泉崎 1-2-2
電 話 098-866-2763 / FAX 098-866-2767
E-Mail aa081100@pref.okinawa.lg.jp
H P <http://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/kankoseisaku/index.html>

本受講生募集要項に基づき取得した個人情報は、沖縄県地域通訳案内士育成研修実施事務及び統計目的以外に使用することはありません。

平成 30 年度
沖縄県地域通訳案内士育成研修受講者事前審査申込書

2018年 月 日

沖縄県知事 殿

沖縄県地域通訳案内士育成等事業育成研修受講生募集要項に
基づき、沖縄県地域通訳案内士育成研修受講者事前審査を申し込
みます。

写真貼り付け

1. 縦5cm、横5cm、フチなし
2. 最近6か月以内に撮影したもの
3. 無帽、上半身、正面、無背景
4. 裏面に現住所、氏名を
記入したもの

フリガナ _____

氏 名 _____ 印

(申込者) 〒 _____
現住所 _____

生年月日(西暦) _____年____月____日生(満____歳) 性別(○で囲む) 男 ・ 女

・ 本籍地 _____ 出身地 _____ 母国語 _____
(都道府県。外国人の場合は国籍)

・ 電話番号(携帯) _____ (自宅) _____

・ 緊急連絡先 _____ 本人との関係(_____)

・ メールアドレス _____ ・ 勤務先名 _____

・ 申込言語(○で囲む) 韓国語 ・ 中国語(簡体字・繁体字)

・ 語学の資格(中国語検定、HSK、韓国語能力試験等)

・ 海外在住経験(国) _____ に _____ 年間/在日年数(外国籍又は帰化者) _____ 年

・ 応募理由 _____

資格取得までの流れ（育成コース）予定

1. 事前審査申込受付 (2018. 6. 29～7. 17 まで)



2. 事前審査 沖縄本島地域：2018. 8. 4 宮古・八重山地域：2018. 8. 5



3. 合格発表 (2018. 8. 9)



4. 受講申込 (2018. 8. 10～8. 21 まで)
※受講料 25,000 円



5. 研修 (2018. 9. 1～2018. 11. 10)



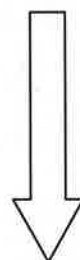
6. 研修修了試験の実施 (各研修最終日)
研修科目ごとに研修修了試験を実施し、合格者に対し研修修了証を交付します



7. 資格認定試験 (面接及び実技試験) 沖縄本島地域：2018. 11. 24 宮古・八重山地域：2018. 11. 25
全ての研修科目の研修修了証をお持ちの方で、なおかつ研修の出席率が7割以上の方が対象です



8. 合格発表 (2018. 11. 29)



フォローアップ支援 (資格認定試験に合格した方で希望者を対象)
①OJTの実施
②OJTフィードバック
③マッチング会
④就業支援

9. 沖縄県地域通訳案内士登録簿への登録申請 (2018. 11. 29～) ※登録手数料 5,100 円



通訳案内業の開始

研修カリキュラム

研修科目	研修内容	研修時間数
通訳ガイドの心得	通訳ガイドとして活躍するためのポイントや、通訳案内士制度に関する知識を習得します	3 時間
地元学	沖縄県の概況（自然・地理、歴史、文化、経済・産業）に関する知識を幅広く習得します。	15 時間
ホスピタリティ	国別のマナー・習慣を踏まえた、観光客が満足できるサービス提供能力を習得します。	4 時間
プレゼンテーション	国別のマナー・習慣を踏まえた表現方法、観光客に誤解を生じさせないコミュニケーション能力を習得します。	12 時間
旅程管理	一般的な旅程管理知識及び交通事情等、沖縄の実情を踏まえた旅程管理を習得します。	6 時間
危機管理	SAFTY TIPS や外国語対応可能な病院、インバウンド向け旅行保険等の危機管理に関する知識を習得します。	2 時間
現場研修	現役の通訳案内士等の実演を参考に、案内実務を習得します。	21 時間
救急救命 ※1	日本赤十字社、県内消防本部等が行う「基礎講習」「普通救命講習」を受講し、AEDの取扱いや応急手当の知識・技術を習得します。	3 時間
	研修合計時間	66 時間

※1 救急救命については、本要項 11. 研修カリキュラム「救急救命」における注意点を
ご覧下さい。

